

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI 部門

2008 年 7 月～12 月期報

【SSI 部門におけるサーベイランスの概要と目的】

当部門では、手術患者における術後感染の一つである手術部位感染（Surgical Site Infection、SSI）の発生状況を監視し、その原因菌などに関するデータを参加医療機関から収集している。手術の種類（手術手技）別の SSI 発生率を基本的な解析項目として、各医療機関に全体集計と比較したデータを還元している。また、SSI 発生リスク因子別の SSI 発生率に関しても、同様に全体集計と比較したデータを還元している。さらに、各種因子別の SSI 発生率に関する全体集計を還元し、一般公開している。これらによって、参加医療機関における SSI 発生の問題点を発見することを支援し、あわせて全国の医療機関における SSI 防止対策を支援することを目的としている。

【解説】

1, 参加医療機関数

今回の年報（2008 年 7 月～12 月）におけるデータ提出医療機関数は 255 医療機関であった。どの手術手技をサーベイランスの対象とするかに関しては、各医療機関の判断に任されている。最も多く選択された手術手技は COLN（結腸手術）で、191 医療機関がサーベイランスの対象とした。

2, 手術件数と SSI 発生率

COLN が最も多く、6400 件あまりがサーベイランスの対象となっていた。SSI 発生率は手術手技ごとのばらつきが大きかった。低い方では、OES（内分泌系臓器の手術）などいくつかの手術で 0%となっている。高い方では、REC（直腸手術）の 18.2%が最も高く、ESOP（食道手術）の 16.4%、COLN の 16.1%などがそれに続いている。概して、消化器系手術の SSI 発生率が高い。ESOP の SSI 発生率は 2007 年下半期には 29.6%であったのが、半分近くに低下してきている。

3, リスクインデックス別 SSI 発生率

本サーベイランスでは、SSI のリスク因子として以下の 3 つを定めている：創分類が Class III 以上、手術時間が T 値（手術手技によって異なる）を超えていること、患者の術前全身状態を示す ASA スコアが 3 以上。これらのうち何項目に当てはまるかによって、手術症例ごとのリスクインデックス（RI）が 0 から 3 までのいずれかの値に定められる。

その数値によって症例を分割し、各々の群における SSI 発生率を表 2-1 に示した。おおむね、RI が大きい群ほど SSI 発生率が高くなっているのがわかる。

なお、特定の手術手技（CHOL、COLN、REC、APPY、GAST）においては特殊な方法によりリスクインデックスを定める。詳細はリスクインデックスの算出方法を参照のこと。それによって症例を分割した、各々の群における SSI 発生率を表 2-2 に示した。

4, 検体分離菌の状況

SSI 発生件数は全体で 3164 件、そのうち培養検査が実施されているのが 2212 件であった。一検体から複数の菌が分離される場合もあり、総分離菌数は 3331 株であった。その内訳を表 3 に示した。*Enterococcus faecalis* が最も多く 486 株分離されており、以下 *Pseudomonas aeruginosa*、MRSA と続く。消化器系手術に SSI 発生が多いことを反映して、消化器系臓器から分離される病原体が多く報告されている。

データ集計日： 2010 年 02 月 23 日
公開情報掲載日： 2010 年 06 月 22 日

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

2008年7月～12月期報

1. 手術手技別手術部位感染発生状況 (対象期間 2008年7月1日～2008年12月31日)

手術手技分類	データ提出医療機関数	手術件数	SSI件数	SSI発生率
AMP	24	77	7	9.1%
APPY	110	1956	122	6.2%
BILI	119	2033	316	15.5%
CARD	36	833	17	2.0%
CBGB	39	590	16	2.7%
CBGC	30	181	4	2.2%
CHOL	132	3617	134	3.7%
COLN	191	6453	1041	16.1%
CRAN	23	685	9	1.3%
CSEC	13	723	7	1.0%
ESOP	67	383	63	16.4%
FUSN	30	708	6	0.8%
FX	34	2009	25	1.2%
GAST	161	4993	452	9.1%
HER	75	2246	18	0.8%
HN	19	59	3	5.1%
HPRO	49	1139	13	1.1%
HYST	24	708	8	1.1%
KPRO	44	947	15	1.6%
LAM	31	863	12	1.4%
MAST	57	1055	12	1.1%
NEPH	27	293	9	3.1%
OBL	27	86	2	2.3%
OCVS	24	235	5	2.1%
OENT	7	66	5	7.6%
OES	28	145	0	0.0%
OEYE	2	26	0	0.0%
OGIT	85	702	63	9.0%
OGU	36	831	24	2.9%
OMS	26	985	9	0.9%
ONS	12	77	0	0.0%
OOB	12	105	0	0.0%
OPRO	16	103	3	2.9%
ORES	17	71	1	1.4%
OSKN	35	331	7	2.1%
PRST	23	226	9	4.0%
REC	176	2578	468	18.2%
SB	108	1049	156	14.9%
SKGR	8	222	0	0.0%
SPLE	37	106	5	4.7%
THOR	47	1191	24	2.0%
TP	5	33	1	3.0%
VHYS	12	125	0	0.0%
VS	42	1260	31	2.5%
VSHN	13	123	6	4.9%
XLAP	62	401	36	9.0%

(集計対象医療機関数:255)

データ集計日: 2010年02月23日
公開情報掲載日: 2010年06月22日

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

2008年7月～12月期報

2-1. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況 (対象期間 2008年7月1日～2008年12月31日)

手術手技分類	RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率
AMP	0	18	0.0%	5	41	12.2%	2	16	12.5%	0	2	0.0%
BILI	31	669	4.6%	234	1151	20.3%	48	201	23.9%	3	12	25.0%
CARD	1	212	0.5%	5	332	1.5%	11	282	3.9%	0	7	0.0%
CBGB	2	117	1.7%	1	229	0.4%	13	243	5.3%	0	1	0.0%
CBGC	0	24	0.0%	0	71	0.0%	4	86	4.7%	—	—	—
CRAN	1	267	0.4%	5	337	1.5%	3	77	3.9%	0	4	0.0%
CSEC	4	529	0.8%	3	191	1.6%	0	3	0.0%	—	—	—
ESOP	1	34	2.9%	49	310	15.8%	10	35	28.6%	3	4	75.0%
FUSN	3	433	0.7%	2	242	0.8%	1	29	3.4%	0	4	0.0%
FX	5	1234	0.4%	12	698	1.7%	8	77	10.4%	—	—	—
HER	8	1921	0.4%	7	303	2.3%	3	20	15.0%	0	2	0.0%
HN	2	54	3.7%	1	5	20.0%	—	—	—	—	—	—
HPRO	6	686	0.9%	5	425	1.2%	2	28	7.1%	—	—	—
HYST	4	433	0.9%	3	264	1.1%	1	11	9.1%	—	—	—
KPRO	9	452	2.0%	5	453	1.1%	1	41	2.4%	0	1	0.0%
LAM	2	398	0.5%	9	427	2.1%	1	36	2.8%	0	2	0.0%
MAST	9	875	1.0%	3	174	1.7%	0	6	0.0%	—	—	—
NEPH	2	135	1.5%	5	137	3.6%	1	19	5.3%	1	2	50.0%
OBL	2	78	2.6%	0	8	0.0%	—	—	—	—	—	—
OCVS	0	80	0.0%	3	85	3.5%	2	70	2.9%	—	—	—
OENT	3	46	6.5%	2	18	11.1%	0	2	0.0%	—	—	—
OES	0	95	0.0%	0	49	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
OEYE	0	23	0.0%	0	3	0.0%	—	—	—	—	—	—
OGIT	9	338	2.7%	26	272	9.6%	24	79	30.4%	4	13	30.8%
OGU	2	547	0.4%	20	268	7.5%	1	15	6.7%	1	1	100.0%
OMS	3	763	0.4%	4	192	2.1%	2	28	7.1%	0	2	0.0%
ONS	0	61	0.0%	0	16	0.0%	—	—	—	—	—	—
OOB	0	52	0.0%	0	51	0.0%	0	2	0.0%	—	—	—
OPRO	1	58	1.7%	2	42	4.8%	0	3	0.0%	—	—	—
ORES	0	35	0.0%	1	25	4.0%	0	11	0.0%	—	—	—
OSKN	4	244	1.6%	3	72	4.2%	0	11	0.0%	0	4	0.0%
PRST	4	137	2.9%	5	83	6.0%	0	6	0.0%	—	—	—
SB	49	507	9.7%	61	401	15.2%	36	122	29.5%	10	19	52.6%
SKGR	0	167	0.0%	0	48	0.0%	0	7	0.0%	—	—	—
SPLE	2	47	4.3%	2	45	4.4%	1	13	7.7%	0	1	0.0%
THOR	9	570	1.6%	12	528	2.3%	2	90	2.2%	1	3	33.3%
TP	0	5	0.0%	0	24	0.0%	0	3	0.0%	1	1	100.0%
VHYS	0	81	0.0%	0	43	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
VS	2	379	0.5%	16	567	2.8%	13	312	4.2%	0	2	0.0%
VSHN	3	65	4.6%	2	49	4.1%	1	9	11.1%	—	—	—
XLAP	4	197	2.0%	20	151	13.2%	12	46	26.1%	0	7	0.0%

(集計対象医療機関数:255)

データ集計日: 2010年02月23日
公開情報掲載日: 2010年06月22日

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門
2008年7月～12月期報

2-2. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況
(特殊なリスクインデックスを使用する手術手技)
(対象期間 2008年7月1日～2008年12月31日)

手術手技 分類	RI M			RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
CHOL	19	1540	1.2%	39	1266	3.1%	42	622	6.8%	23	163	14.1%	11	26	42.3%
COLN	25	419	6.0%	351	3066	11.4%	440	2252	19.5%	174	623	27.9%	51	93	54.8%
REC	2	48	4.2%	103	1013	10.2%	273	1223	22.3%	82	261	31.4%	8	33	24.2%

手術手技 分類	RI 0-Yes			RI 0-No			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
APPY	5	131	3.8%	8	641	1.2%	34	753	4.5%	61	391	15.6%	14	40	35.0%
GAST	0	108	0.0%	52	1098	4.7%	321	3345	9.6%	73	418	17.5%	6	24	25.0%

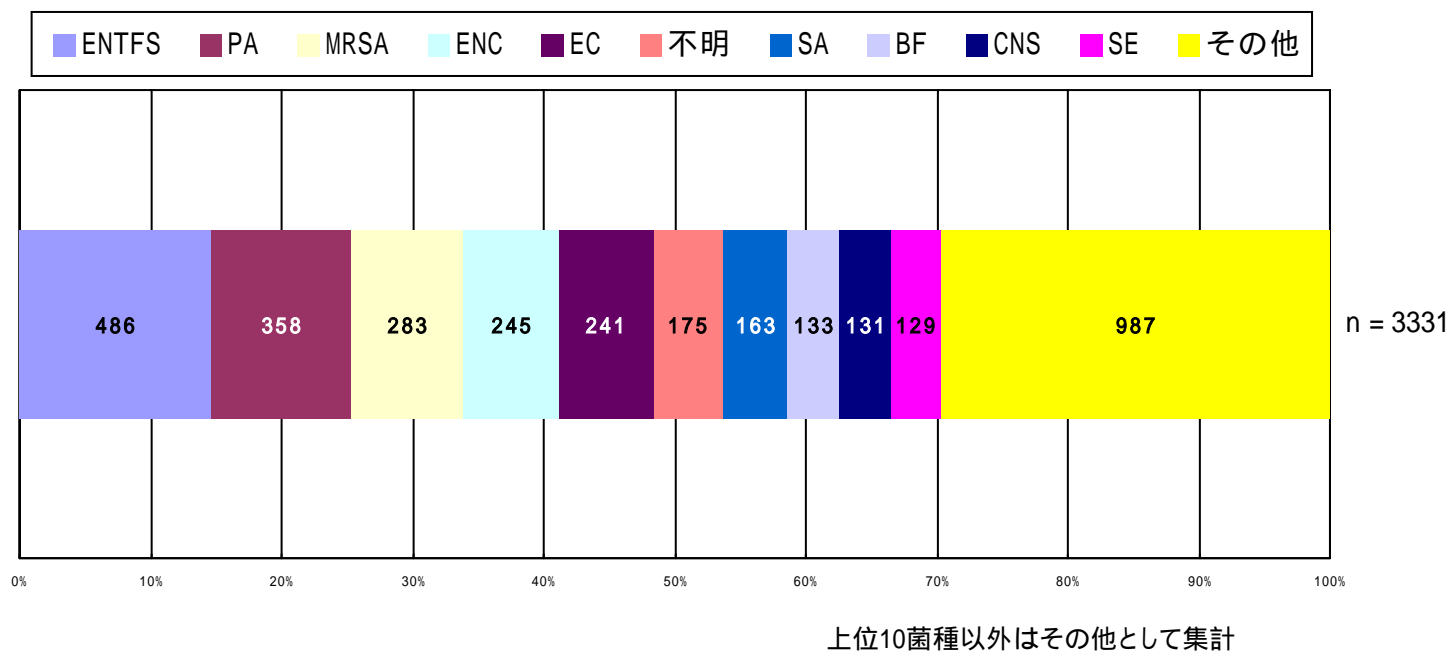
(集計対象医療機関数:255)

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

2008年7月～12月期報

3. 手術部位感染の原因菌 (対象期間 2008年7月1日～2008年12月31日)

全SSI発生件数：3164 培養検査施行件数：2212 培養検査非施行件数：952 総分離菌数：3331



菌種	分離数	分離割合 (%)
ENTFS	486	14.6
PA	358	10.7
MRSA	283	8.5
ENC	245	7.4
EC	241	7.2
不明	175	5.3
SA	163	4.9
BF	133	4.0
CNS	131	3.9
SE	129	3.9
その他	987	29.6

(集計対象医療機関数:255)

SSI部門

病原体コード一覧（主要菌種のみ）

コード	菌名
ACBA	Acinetobacter baumannii
ACTSP	Actinomyses spp.
AES	Aeromonas spp.
ALSP	Alcaligenes spp.
BF	Bacteroides fragilis
BSP	Bacillus spp.
BURCE	Burkholderia cepacia
CD	Clostridium difficile
CLP	Clostridium perfringens
CNS	Staphylococcus epidermidis以外のcoagrase-negative-Staphylococci
COS	Corynebacterium spp.
CS	Citrobacter freundii などのCitrobacter spp.
EA	Enterobacter aerogenes
EC	Escherichia coli
ENC	Enterobacter cloacae
ENTFM	Enterococcus faecium
ENTFS	Enterococcus faecalis
GAS	Streptococcus pyogenes
HI	Haemophilus influenzae, not type b
HIB	Haemophilus influenzae, type b
HIU	Haemophilus influenzae, type unspecified
KO	Klebsiella oxytoca
KP	Klebsiella pneumoniae
MRSA	Methicillin-resistant Staphylococcus aureus
MYCSP	Mycobacterium spp.
PA	Pseudomonas aeruginosa.
PRU	Providencia spp.
PSP	Pseudomonas aeruginosa以外のPseudomonas spp.
PTS	Proteus spp.
SA	Staphylococcus aureus(MRSAを除く)
SE	Staphylococcus epidermidis
SSP	Serratia marcescensなどのSerratia spp.
URESP	Ureaplasma spp.
VRE	Vancomycin-resistant Enterococcus

※ 主要菌種以外についてはSSI部門病原体コードをご確認ください。

手術手技コード一覧

コード	手術手技
AMP	四肢切断術
APPY	虫垂切除術
BILI	胆管胆道、肝臓、膵臓手術
CARD	心臓手術
CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)での切開
CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開
CHOL	胆嚢摘出術
COLN	結腸手術
CRAN	開頭術
CSEC	帝王切開術
ESOP	食道手術
FUSN	脊椎固定術
FX	骨折の観血的整復法
GAST	胃手術
HER	ヘルニア縫縮術
HN	頭頸部手術
HPRO	人工股関節
HYST	腹式子宮摘出術
KPRO	人工膝関節
LAM	椎弓切除術
MAST	乳房切除術
NEPH	腎臓摘出術
OBL	その他、血液リンパ系
OCVS	その他、心臓血管系
OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭
OES	その他、内分泌系
OEYE	その他、眼
OGIT	その他、消化器系
OGU	その他、尿生殖器系
OMS	その他筋骨格系
ONS	その他神経系
OOB	その他、産科手技
OPRO	その他、人工関節
ORES	その他、呼吸器系
OSKN	その他、外皮系
PRST	前立腺切除術
REC	直腸手術
SB	小腸手術
SKGR	皮膚移植
SPL	脾臓摘出術
THOR	胸部手術
TP	臓器移植
VHYS	経腔的子宮摘出術
VS	血管手術
VSHN	脳室シャント
XLAP	開腹術

・リスクインデックス(RI)

ASAの身体状態分類(0 or 1点)+創分類(0 or 1点)+手術時間(0 or 1点)=0点 or 1点 or 2点 or 3点
この「総得点」(0 or 1 or 2 or 3)をリスクインデックス(RI)という。

※ ただし、手術手技がAPPY、CHOL、COLN、GAST、RECの場合は以下の調整を行なう。

(1) CHOL、COLN、RECでは、腹腔鏡を使用した場合1を減じる。元のRIが0の場合は-1ではなくMと標記する。

(2) APPY、GASTでは、RIが0で腹腔鏡を使用した場合は0-Yes、そうでない場合は0-Noの二つに分ける。

ASAの身体状態分類

	コード	説明	
1	ASA1	標準的な健康な患者	0点
2	ASA2	軽い全身疾患の患者	
3	ASA3	重篤な全身症状があるが、活動不能でない患者	
4	ASA4	日常生活を営めない、常に生命を脅かされている全身疾患の患者	1点
5	ASA5	手術の有無にかかわらず、24時間生きることが予測できない瀕死の患者	
6	ASA6	脳死状態	

創分類

	コード	創分類名	
1	C	清潔創(クラスⅠ)	0点
2	CC	準清潔創(クラスⅡ)	
3	C0	汚染創(クラスⅢ)	1点
4	D	化膿創(クラスⅣ)	

手術時間のカットオフポイント以内→0点:超過→1点

	コード	手術手技	カットオフ
1	AMP	四肢切斷術	120
2	APPY	虫垂切除術	60
3	BILI	胆管胆道、肝臓、膵臓手術	240
4	CARD	心臓手術	300
5	CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)	300
6	CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開	240
7	CHOL	胆嚢摘出術	120
8	COLN	結腸手術	180
9	CRAN	開頭術	240
10	CSEC	帝王切開術	60
11	ESOP	食道手術	180
12	FUSN	脊椎固定術	240
13	FX	骨折の観血的整復法	120
14	GAST	胃手術	180
15	HER	ヘルニア縫縮術	120
16	HN	頭頸部手術	420
17	HPRO	人工股関節	120
18	HYST	腹式子宮摘出術	120
19	KPRO	人工膝関節	120
20	LAM	椎弓切除術	120
21	MAST	乳房切除術	180
22	NEPH	腎臓摘出術	240
23	OBL	その他、血液リンパ系	180
24	OCVS	その他、心臓血管系	120
25	OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭	180
26	OES	その他、内分泌系	180
27	OEYE	その他、眼	120
28	OGIT	その他、消化器系	120
29	OGU	その他、尿生殖器系	120
30	OMS	その他筋骨格系	180
31	ONS	その他神経系	240
32	OOB	その他、産科手技	60
33	OPRO	その他、人工関節	180
34	ORES	その他、呼吸器系	120
35	OSKN	その他、外皮系	120
36	PRST	前立腺切除術	240
37	REC	直腸手術	180
38	SB	小腸手術	180
39	SKGR	皮膚移植	180
40	SPL	脾臓摘出術	180
41	THOR	胸部手術	180
42	TP	臓器移植	360
43	VHYS	経膈的子宮摘出術	120
44	VS	血管手術	180
45	VSHN	脳室シャント	120
46	XLAP	開腹術	120

公開情報の図表 2 と図表 3 の集計プログラムに以下の 4 点の誤りがありました。本再集計版は、プログラム修正後に該当する公開情報を再集計したものです。

1. 図表 2: ASA スコア (American Society of Anesthesiologists Score: 米国麻酔学会術前状態分類) 6 の症例において、「リスクインデックス」の算出時に ASA スコアを加算していなかった

説明) 「リスクインデックス」の算出に用いられる ASA スコアは ASA1 から ASA6 までありますが、ASA6 の集計がされていませんでした。そのため、ASA6 の症例はリスクインデックスが 1 点低く算出されており、図表 2 の手術件数・SSI 件数・SSI 発生率に誤りがありました。

例) ASA コード「ASA6」(=1 点)、創分類「CC」(=0 点)、手術時間カットオフポイント以内(=0 点)の症例は、正しくはリスクインデックス 1 点だが、0 点として集計。

2. 図表 3: 「原因菌」で用いられる病原体コードに関して、同一コードであっても全角・半角・小文であった場合に、各々を別コードとして集計していた

説明) 本来は「原因菌」のコードは半角大文字ですが、全角や小文字での報告も受け付け、別々のコードとして集計されていました。その為図表 3 の手術部位感染の原因菌の分離数・割合に誤りがありました。

例) 半角「MRSA」98 件 + 小文字「mrsa」2 件を、原因菌 MRSA100 件ではなく 98 件として集計。

3. 図表 3: 「原因菌」で用いられる病原体コードに関して、病原体不明の「UNK(全角)」を集計していなかった

説明) 病原体コードに関して、病原体不明は「不明」と半角「UNK」のみ集計されており、全角「UNK」が集計されていませんでした。その為図表 3 の手術部位感染の原因菌の分離数・割合に誤りがありました。

例) 半角「UNK」98 件 + 全角「UNK」2 件を、病原体不明 100 件ではなく 98 件として集計。

4. 「リスクインデックス」の算出時、創分類コードが半角小文字の場合、ASA スコアが全角の場合は、加算されていなかった

注) 実際には「リスクインデックス」が誤判定されたケースは無く、公開情報に影響は有りませんでした。

上記の再集計で生じた集計結果の相違は一部でしたが、集計時期の違いから、集計対象医療機関数が異なります。そのため 2008 年 7 月～12 月半期報(2010 年 06 月 22 日掲載)と再集計版とでは、**上記の 4 点以外の集計結果に関しても相違があります。**

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

2008年7月～12月期報

1. 手術手技別手術部位感染発生状況 (対象期間 2008年7月1日～2008年12月31日)

手術手技分類	データ提出医療機関数	手術件数	SSI件数	SSI発生率
AMP	24	85	10	11.8%
APPY	111	1981	126	6.4%
BILI	120	2064	320	15.5%
CARD	36	853	17	2.0%
CBGB	40	616	17	2.8%
CBGC	30	186	4	2.2%
CHOL	134	3669	137	3.7%
COLN	193	6582	1065	16.2%
CRAN	23	685	9	1.3%
CSEC	13	723	7	1.0%
ESOP	67	384	63	16.4%
FUSN	31	716	6	0.8%
FX	36	2265	28	1.2%
GAST	163	5089	455	8.9%
HER	76	2316	19	0.8%
HN	19	59	3	5.1%
HPRO	51	1234	15	1.2%
HYST	24	711	8	1.1%
KPRO	47	995	15	1.5%
LAM	31	864	12	1.4%
MAST	58	1089	12	1.1%
NEPH	27	293	9	3.1%
OBL	27	86	2	2.3%
OCVS	24	235	5	2.1%
OENT	8	67	5	7.5%
OES	29	148	0	0.0%
OEYE	2	26	0	0.0%
OGIT	86	714	64	9.0%
OGU	36	831	24	2.9%
OMS	26	1029	9	0.9%
ONS	12	82	0	0.0%
OOB	12	106	0	0.0%
OPRO	17	116	3	2.6%
ORES	17	72	1	1.4%
OSKN	35	337	7	2.1%
PRST	23	226	9	4.0%
REC	177	2622	471	18.0%
SB	109	1073	161	15.0%
SKGR	8	222	0	0.0%
SPLE	37	106	5	4.7%
THOR	47	1196	24	2.0%
TP	5	33	1	3.0%
VHYS	12	125	0	0.0%
VS	42	1344	35	2.6%
VSHN	13	123	6	4.9%
XLAP	64	409	37	9.0%
合計	258	44787	3226	7.2%

(集計対象医療機関数: 258)

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

2008年7月～12月期報

2-1. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況 (対象期間 2008年7月1日～2008年12月31日)

手術手技分類	RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率
AMP	0	18	0.0%	7	45	15.6%	3	19	15.8%	0	3	0.0%
BILI	31	676	4.6%	236	1167	20.2%	50	209	23.9%	3	12	25.0%
CARD	1	213	0.5%	5	344	1.5%	11	289	3.8%	0	7	0.0%
CBGB	2	118	1.7%	1	235	0.4%	14	262	5.3%	0	1	0.0%
CBGC	0	24	0.0%	0	72	0.0%	4	90	4.4%	—	—	—
CRAN	1	267	0.4%	5	337	1.5%	3	77	3.9%	0	4	0.0%
CSEC	4	529	0.8%	3	191	1.6%	0	3	0.0%	—	—	—
ESOP	1	33	3.0%	49	312	15.7%	10	35	28.6%	3	4	75.0%
FUSN	3	435	0.7%	2	245	0.8%	1	32	3.1%	0	4	0.0%
FX	5	1376	0.4%	15	804	1.9%	8	85	9.4%	—	—	—
HER	9	1979	0.5%	7	315	2.2%	3	20	15.0%	0	2	0.0%
HN	2	54	3.7%	1	5	20.0%	—	—	—	—	—	—
HPRO	6	708	0.8%	7	494	1.4%	2	32	6.3%	—	—	—
HYST	4	436	0.9%	3	264	1.1%	1	11	9.1%	—	—	—
KPRO	9	460	2.0%	5	486	1.0%	1	48	2.1%	0	1	0.0%
LAM	2	398	0.5%	9	428	2.1%	1	36	2.8%	0	2	0.0%
MAST	9	898	1.0%	3	184	1.6%	0	7	0.0%	—	—	—
NEPH	2	135	1.5%	5	137	3.6%	1	19	5.3%	1	2	50.0%
OBL	2	78	2.6%	0	8	0.0%	—	—	—	—	—	—
OCVS	0	80	0.0%	3	85	3.5%	2	70	2.9%	—	—	—
OENT	3	46	6.5%	2	19	10.5%	0	2	0.0%	—	—	—
OES	0	97	0.0%	0	50	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
OEYE	0	23	0.0%	0	3	0.0%	—	—	—	—	—	—
OGIT	9	339	2.7%	26	280	9.3%	25	82	30.5%	4	13	30.8%
OGU	2	547	0.4%	20	268	7.5%	1	15	6.7%	1	1	100.0%
OMS	3	790	0.4%	4	208	1.9%	2	29	6.9%	0	2	0.0%
ONS	0	66	0.0%	0	16	0.0%	—	—	—	—	—	—
OOB	0	52	0.0%	0	52	0.0%	0	2	0.0%	—	—	—
OPRO	1	69	1.4%	2	44	4.5%	0	3	0.0%	—	—	—
ORES	0	36	0.0%	1	25	4.0%	0	11	0.0%	—	—	—
OSKN	4	247	1.6%	3	75	4.0%	0	11	0.0%	0	4	0.0%
PRST	4	137	2.9%	5	83	6.0%	0	6	0.0%	—	—	—
SB	51	519	9.8%	63	411	15.3%	36	123	29.3%	11	20	55.0%
SKGR	0	167	0.0%	0	48	0.0%	0	7	0.0%	—	—	—
SPLE	2	47	4.3%	2	45	4.4%	1	13	7.7%	0	1	0.0%
THOR	9	573	1.6%	12	530	2.3%	2	90	2.2%	1	3	33.3%
TP	0	5	0.0%	0	24	0.0%	0	3	0.0%	1	1	100.0%
VHYS	0	81	0.0%	0	43	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
VS	2	411	0.5%	16	586	2.7%	17	345	4.9%	0	2	0.0%
VSHN	3	65	4.6%	2	49	4.1%	1	9	11.1%	—	—	—
XLAP	4	199	2.0%	20	155	12.9%	13	48	27.1%	0	7	0.0%

(集計対象医療機関数:258)

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

2008年7月～12月期報

2-2. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況 (特殊なリスクインデックスを使用する手術手技)

(対象期間 2008年7月1日～2008年12月31日)

手術手技 分類	RI M			RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
CHOL	19	1561	1.2%	41	1289	3.2%	43	628	6.8%	23	165	13.9%	11	26	42.3%
COLN	27	425	6.4%	362	3129	11.6%	447	2300	19.4%	178	635	28.0%	51	93	54.8%
REC	2	48	4.2%	104	1028	10.1%	274	1242	22.1%	83	271	30.6%	8	33	24.2%

手術手技 分類	RI 0-Yes			RI 0-No			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
APPY	5	135	3.7%	8	648	1.2%	36	763	4.7%	63	395	15.9%	14	40	35.0%
GAST	0	111	0.0%	53	1108	4.8%	321	3416	9.4%	75	430	17.4%	6	24	25.0%

(集計対象医療機関数:258)

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

2008年7月～12月期報

3. 手術部位感染の原因菌

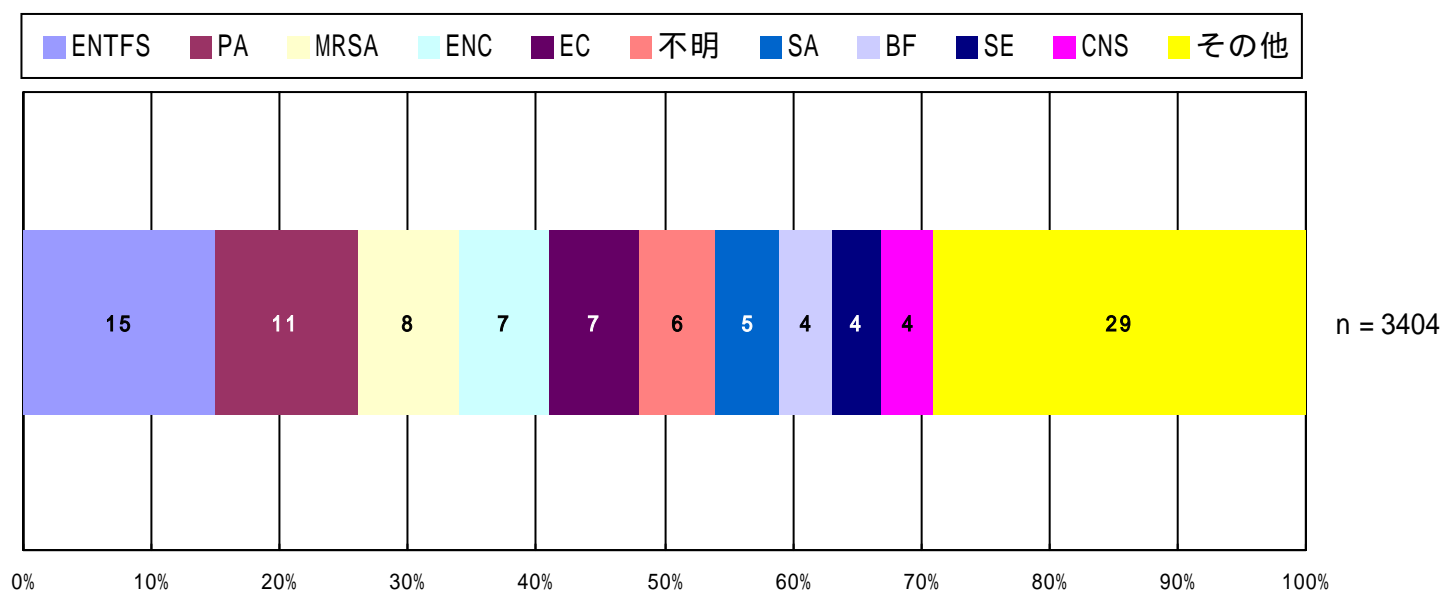
(対象期間 2008年7月1日～2008年12月31日)

全SSI発生件数 3226

培養検査施行件数 2259

培養検査非施行件数 967

総分離菌数 3404



上位10菌種以外はその他として集計

分離割合 (%) = 各分離菌数 ÷ 総分離菌数

菌種	分離数	分離割合 (%)
ENTFS	509	15.0
PA	368	10.8
MRSA	287	8.4
ENC	252	7.4
EC	245	7.2
不明	189	5.6
SA	164	4.8
BF	136	4.0
SE	133	3.9
CNS	132	3.9
その他	989	29.1

(集計対象医療機関数:258)

SSI部門

病原体コード一覧（主要菌種のみ）

コード	菌名
ACBA	Acinetobacter baumannii
ACTSP	Actinomyses spp.
AES	Aeromonas spp.
ALSP	Alcaligenes spp.
BF	Bacteroides fragilis
BSP	Bacillus spp.
BURCE	Burkholderia cepacia
CD	Clostridium difficile
CLP	Clostridium perfringens
CNS	Staphylococcus epidermidis以外のcoagrase-negative-Staphylococci
COS	Corynebacterium spp.
CS	Citrobacter freundii などのCitrobacter spp.
EA	Enterobacter aerogenes
EC	Escherichia coli
ENC	Enterobacter cloacae
ENTFM	Enterococcus faecium
ENTFS	Enterococcus faecalis
GAS	Streptococcus pyogenes
HI	Haemophilus influenzae, not type b
HIB	Haemophilus influenzae, type b
HIU	Haemophilus influenzae, type unspecified
KO	Klebsiella oxytoca
KP	Klebsiella pneumoniae
MRSA	Methicillin-resistant Staphylococcus aureus
MYCSP	Mycobacterium spp.
PA	Pseudomonas aeruginosa.
PRU	Providencia spp.
PSP	Pseudomonas aeruginosa以外のPseudomonas spp.
PTS	Proteus spp.
SA	Staphylococcus aureus(MRSAを除く)
SE	Staphylococcus epidermidis
SSP	Serratia marcescensなどのSerratia spp.
URESP	Ureaplasma spp.
VRE	Vancomycin-resistant Enterococcus

※ 主要菌種以外についてはSSI部門病原体コードをご確認ください。

手術手技コード一覧

コード	手術手技
AMP	四肢切断術
APPY	虫垂切除術
BILI	胆管胆道、肝臓、膵臓手術
CARD	心臓手術
CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)での切開
CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開
CHOL	胆嚢摘出術
COLN	結腸手術
CRAN	開頭術
CSEC	帝王切開術
ESOP	食道手術
FUSN	脊椎固定術
FX	骨折の観血的整復法
GAST	胃手術
HER	ヘルニア縫縮術
HN	頭頸部手術
HPRO	人工股関節
HYST	腹式子宮摘出術
KPRO	人工膝関節
LAM	椎弓切除術
MAST	乳房切除術
NEPH	腎臓摘出術
OBL	その他、血液リンパ系
OCVS	その他、心臓血管系
OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭
OES	その他、内分泌系
OEYE	その他、眼
OGIT	その他、消化器系
OGU	その他、尿生殖器系
OMS	その他筋骨格系
ONS	その他神経系
OOB	その他、産科手技
OPRO	その他、人工関節
ORES	その他、呼吸器系
OSKN	その他、外皮系
PRST	前立腺切除術
REC	直腸手術
SB	小腸手術
SKGR	皮膚移植
SPLE	脾臓摘出術
THOR	胸部手術
TP	臓器移植
VHYS	経膈的子宮摘出術
VS	血管手術
VSHN	脳室シャント
XLAP	開腹術

・リスクインデックス(RI)

ASAの身体状態分類(0 or 1点)+創分類(0 or 1点)+手術時間(0 or 1点)=0点 or 1点 or 2点 or 3点
この「総得点」(0 or 1 or 2 or 3)をリスクインデックス(RI)という。

※ ただし、手術手技がAPPY、CHOL、COLN、GAST、RECの場合は以下の調整を行なう。

(1) CHOL、COLN、RECでは、腹腔鏡を使用した場合1を減じる。元のRIが0の場合は-1ではなくMと標記する。

(2) APPY、GASTでは、RIが0で腹腔鏡を使用した場合は0-Yes、そうでない場合は0-Noの二つに分ける。

ASAの身体状態分類

	コード	説明	
1	ASA1	標準的な健康な患者	0点
2	ASA2	軽い全身疾患の患者	
3	ASA3	重篤な全身症状があるが、活動不能でない患者	
4	ASA4	日常生活を営めない、常に生命を脅かされている全身疾患の患者	1点
5	ASA5	手術の有無にかかわらず、24時間生きることが予測できない瀕死の患者	
6	ASA6	脳死状態	

創分類

	コード	創分類名	
1	C	清潔創(クラスⅠ)	0点
2	CC	準清潔創(クラスⅡ)	
3	C0	汚染創(クラスⅢ)	1点
4	D	化膿創(クラスⅣ)	

手術時間のカットオフポイント以内→0点:超過→1点

	コード	手術手技	カットオフ
1	AMP	四肢切斷術	120
2	APPY	虫垂切除術	60
3	BILI	胆管胆道、肝臓、脾臓手術	240
4	CARD	心臓手術	300
5	CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)	300
6	CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開	240
7	CHOL	胆嚢摘出術	120
8	COLN	結腸手術	180
9	CRAN	開頭術	240
10	CSEC	帝王切開術	60
11	ESOP	食道手術	180
12	FUSN	脊椎固定術	240
13	FX	骨折の観血的整復法	120
14	GAST	胃手術	180
15	HER	ヘルニア縫縮術	120
16	HN	頭頸部手術	420
17	HPRO	人工股関節	120
18	HYST	腹式子宮摘出術	120
19	KPRO	人工膝関節	120
20	LAM	椎弓切除術	120
21	MAST	乳房切除術	180
22	NEPH	腎臓摘出術	240
23	OBL	その他、血液リンパ系	180
24	OCVS	その他、心臓血管系	120
25	OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭	180
26	OES	その他、内分泌系	180
27	OEYE	その他、眼	120
28	OGIT	その他、消化器系	120
29	OGU	その他、尿生殖器系	120
30	OMS	その他筋骨格系	180
31	ONS	その他神経系	240
32	OOB	その他、産科手技	60
33	OPRO	その他、人工関節	180
34	ORES	その他、呼吸器系	120
35	OSKN	その他、外皮系	120
36	PRST	前立腺切除術	240
37	REC	直腸手術	180
38	SB	小腸手術	180
39	SKGR	皮膚移植	180
40	SPL	脾臓摘出術	180
41	THOR	胸部手術	180
42	TP	臓器移植	360
43	VHYS	経膈的子宮摘出術	120
44	VS	血管手術	180
45	VSHN	脳室シャント	120
46	XLAP	開腹術	120